

# 記念物の 保護のしくみ

文化庁文化財部記念物課





文化財は、  
わが国の長い歴史の中で  
生まれ、育まれ、  
そして今日まで  
守り伝えられてきた  
貴重なわたしたちの財産です。



近年、各地で伝えられてきた文化財を

地域の自治体や住民が主体的に保存し、

日常生活の中に活かそうとする動きが活発になっていきます。

それは、わたしたちの歴史と文化が地域によって多様であり、

地域の文化財が独自の価値を持っていることを

再発見しようとする動きにほかなりません。

記念物課では、地下に埋もれた（埋蔵文化財）、

古墳などの遺跡や庭園のような名勝地、

動植物や地質鉱物等の（記念物）のほか、

新たに文化財として加えられた（文化的景観）など、

さまざまな文化財をいかにして次世代へ伝えるか、

また現在の人々の暮らしにどのように活かすかを

地域の人々とともに考え、実践しています。

このパンフレットは、

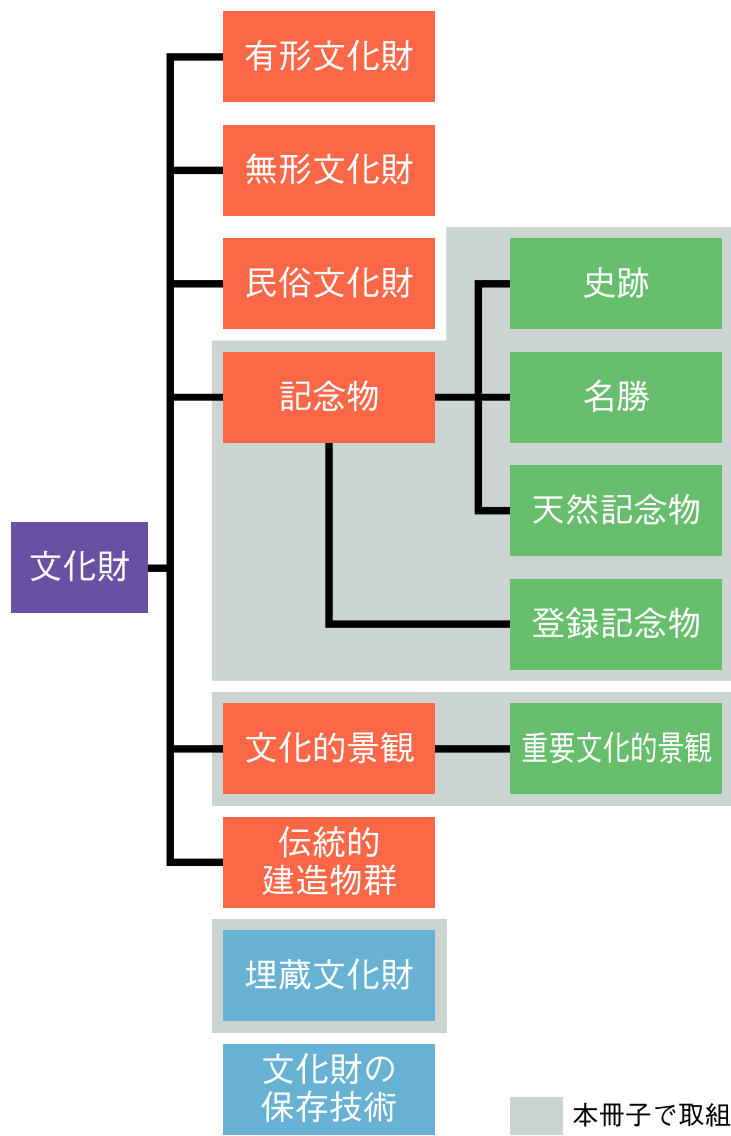
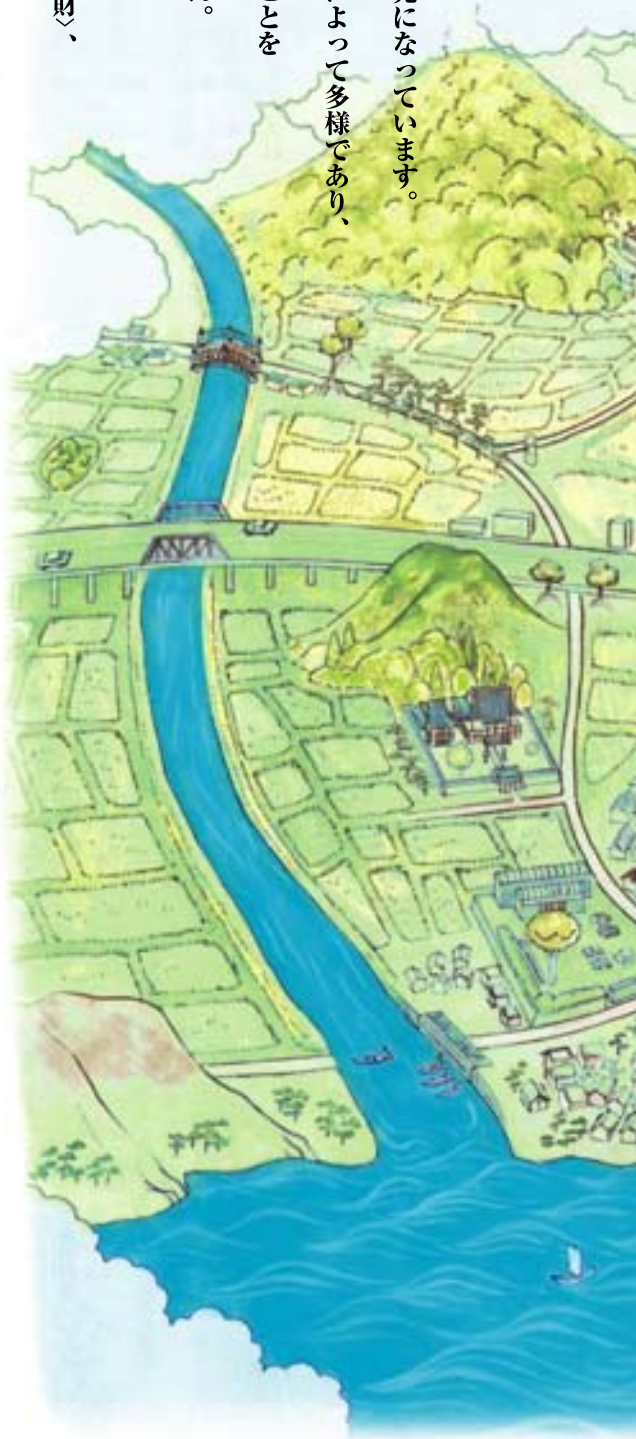
そうしたわたしたちの仕事の一端を紹介し、

文化財に対する理解を

深めていただくとともに、

より一層の保護に向けて、

みなさんとともに歩んでいけることを願ってつくりました。



本冊子で取組を紹介する文化財



# 記念物

## 記念物って何だろっ？

記念物とは、以下の文化財の総称です。（文化財保護法第二条）

- ① 貝塚、古墳、都城跡、城跡、旧宅その他の遺跡で我が国にとって歴史上又は学術上価値の高いもの
- ② 庭園、橋梁、峡谷、海浜、山岳その他の名勝地で我が国にとって芸術上又は観賞上価値の高いもの
- ③ 動物（生息地、繁殖地及び渡来地を含む）、植物（自生地を含む）及び地質鉱物（特異な自然の現象の生じている土地を含む。）で我が国にとって学術上価値の高いもの

文部科学大臣は、これらの記念物のうち重要なものを史跡、名勝又は天然記念物（「史跡名勝天然記念物」と総称）に指定し、そのうち特に重要なものを特別史跡、特別名勝又は特別天然記念物（「特別史跡名勝天然記念物」と総称）に指定します。（文化財保護法第百九条）

## 特別史跡名勝天然記念物及び史跡名勝天然記念物指定基準（抜粋）

### 史跡

左に掲げるもののうち我が国の歴史の正しい理解のために欠くことができず、かつ、その遺跡の規模、遺構、出土遺物等において学術上価値のあるもの

- ① 貝塚、集落跡、古墳、その他この類の遺跡
- ② 都城跡、国郡庁跡、城跡、官公庁、戦跡その他政治に関する遺跡
- ③ 社寺の跡又は旧境内その他祭祀信仰に関する遺跡
- ④ 学校、研究施設、文化施設その他教育・学術・文化に関する遺跡
- ⑤ 医療・福祉施設、生活関連施設その他社会・生活に関する遺跡
- ⑥ 交通・通信施設、治山・治水施設、生産施設その他経済・生産活動に関する遺跡
- ⑦ 墳墓及び碑
- ⑧ 旧宅、園池その他特に由緒のある地域の類
- ⑨ 外国及び外国人に関する遺跡

●特別史跡  
史跡のうち学術上の価値が特に高く、我が国文化の象徴たるもの

### 名勝

左に掲げるもののうち我が国の優れた国土美として欠くことができないものであつて、その自然的なものにおいては、風景観の優秀なもの、名所のあるいは学術的価値の高いもの、人文的あるいは学術的価値のあるいは学術的価値の高いもの

- ① 公園、庭園
- ② 橋梁、築堤
- ③ 花樹、花草、紅葉、緑樹などの叢生する場所
- ④ 鳥獣、魚虫など棲息する場所
- ⑤ 岩石、洞穴
- ⑥ 峡谷、瀑布、溪流、深淵
- ⑦ 湖沼、湿原、浮島、湧泉
- ⑧ 砂丘、砂嘴、海浜、島嶼
- ⑨ 火山、温泉
- ⑩ 山岳、丘陵、高原、平原、河川
- ⑪ 展望地点

●特別名勝  
名勝のうち価値が特に高いもの

### 天然記念物

左に掲げる動物植物及び地質鉱物のうち学術上貴重で、我が国の自然を記念するもの

- ① 動物
- ② 植物
- ③ 日本特有の動物で著名なもの及びその棲息地
- ④ 特有の産ではないが、日本著名の動物としてその保存を必要とするもの及びその棲息地
- ⑤ 自然環境における特有の動物又は動物群集
- ⑥ 日本に特有な畜養動物
- ⑦ 家畜以外の動物で海外より我が国に移植され現時野性状態にある著名なもの及びその棲息地
- ⑧ 特に貴重な動物の標本

- ① 名木、巨木、老樹、畸形木、栽培植物の原木、並木、社叢
- ② 代表的原始林、稀有の森林植物相
- ③ 代表的高山植物帯、特殊岩石地植物群落
- ④ 代表的な原野植物群落
- ⑤ 海岸及び沙地植物群落の代表的なもの
- ⑥ 泥炭形成植物の発生する地域の代表的なもの
- ⑦ 洞穴に自生する植物群落
- ⑧ 池泉、温泉、湖沼、河、海等の珍奇な水草類、藻類、蘚苔類、微生物等の生ずる地域
- ⑨ 着生草木の著しく発生する岩石又は樹木
- ⑩ 著しい植物分布の限界地
- ⑪ 著しい栽培植物の自生地
- ⑫ 珍奇又は絶滅に瀕した植物の自生地

- ③ 地質鉱物
- ① 岩石、鉱物及び化石の産出状態
- ② 地層の整合及び不整合
- ③ 地層の褶曲及び衝上
- ④ 生物の働きによる地質現象
- ⑤ 地震断層など地塊運動に関する現象
- ⑥ 洞穴
- ⑦ 岩石の組織
- ⑧ 温泉並びにその沈殿物
- ⑨ 風化並びに侵食に関する現象
- ⑩ 硫黄孔及び火山活動によるもの
- ⑪ 氷雪霜の営力による現象
- ⑫ 特に貴重な岩石、鉱物及び化石の標本

- ④ 保護すべき天然記念物に富んだ代表的一定の地域（天然保護区域）
- 特別天然記念物  
天然記念物のうち世界的に又国家的に価値が特に高いもの

## 名勝



史跡及び特別名勝 龍安寺方丈庭園  
[京都府京都市]





# 史跡



史跡 津島遺跡 [岡山県岡山市]



史跡 松代城跡附新御殿跡 [長野県長野市]



史跡 心合寺山古墳 [大阪府八尾市]

## 記念物の保護

### 発見・保存から整備・活用まで

記念物を史跡名勝天然記念物に指定し、適切に保存し、親しめるものとして整備・活用するまでには、おおむね下の図のようなプロセスをたどります。

一般的に記念物が各種の調査を経て発見され、史跡名勝天然記念物に指定され、整備や活用が行われるまでには長い期間を要します。その間に、記念物が本来もっている価値を十分に引き出すためには、適切で明確な目標や理念を定め、段階を経て体系的な手順を踏むことが大切です。

#### 発見・調査

記念物の文化財としての価値や範囲を明らかにするために綿密な調査を行い、重要なものを選択します。

#### 保存

選択した記念物を、文化財保護法に基づいて史跡名勝天然記念物に指定し、保存のためのさまざまな措置を行います。

#### 整備・活用

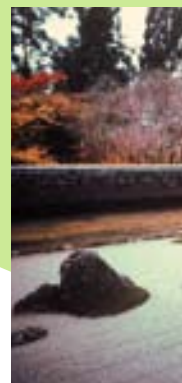
保存された記念物の価値を次世代へと確実に伝え、さらに現代生活にも活かすために、各地でいろいろな取組が行われています。



名勝 三保松原 [静岡県静岡市] と  
特別名勝 富士山 [山梨県・静岡県]



特別天然記念物 コウノトリ [兵庫県豊岡市]



## 天然記念物



特別天然記念物 三春滝ザクラ [福島県三春町]



天然記念物 小笠原南島の沈水カルスト地形 [東京都小笠原村]

# 発見・調査

## 埋蔵文化財

日本列島において人が生活を始めて数万年が経ちます。この長い歴史を豊かに伝えるのが、全国各地に残された四四万カ所の遺跡（埋蔵文化財）です。これらの遺跡の一つひとつが、それぞれの地域と、我が国の固有の歴史・文化を雄弁に物語るのです。

群馬県の上野国新田郡庁跡<sup>（しんすけのくににたけんちやうあと）</sup>では、文献に記されたままの形で古代の郡の役所<sup>（ぐんけ）</sup>の跡がみつかり、京都府宇治川太閤堤跡で見つけた大規模な治水工事のありかたからは、豊臣秀吉の大きな権力と、当時の高い技術力が明らかにになりました。また、日本書紀などの記録が残る古代以降についても、集落・城・都市などの遺跡や木簡などの資料により、記録からはうかがえない政治や暮らしが生き生きとよみがえります。埋蔵文化財は、人々がどの時代においても英知を集めて日々の暮らしを営み、すばらしい文化を築いてきたことを教えてくれます。

埋蔵文化財は、本来、現状のままで土の中に保存されるべきものです。しかし、道路・住宅などの開発事業がおこると永遠に失われるおそれがある

まもり伝えるものは何か  
詳細な調査と研究が、  
新たな発見を生む



縄文時代の低湿地遺跡からみつけた編みかご。  
東名遺跡【佐賀県佐賀市】



我が国最大規模の古代の郡役所。  
史跡 上野国新田郡庁跡【群馬県太田市】



ります。そこで、遺跡の保護にあたっては、開発事業との事前調整を適切に行い、やむを得ない場合に、遺跡の内容説明のために発掘調査を行う必要があります。現在の発掘調査の多くはそのためのものです。

一方、埋蔵文化財を地域に根ざした歴史・文化のシンボル、心の拠り所と位置付けて、積極的に保存し、史跡公園とするなどの試みも各地で大きな成果をあげています。地域における埋蔵文化財の意義は、今後さらに増すでしょう。

## 指定のための 調査や研究

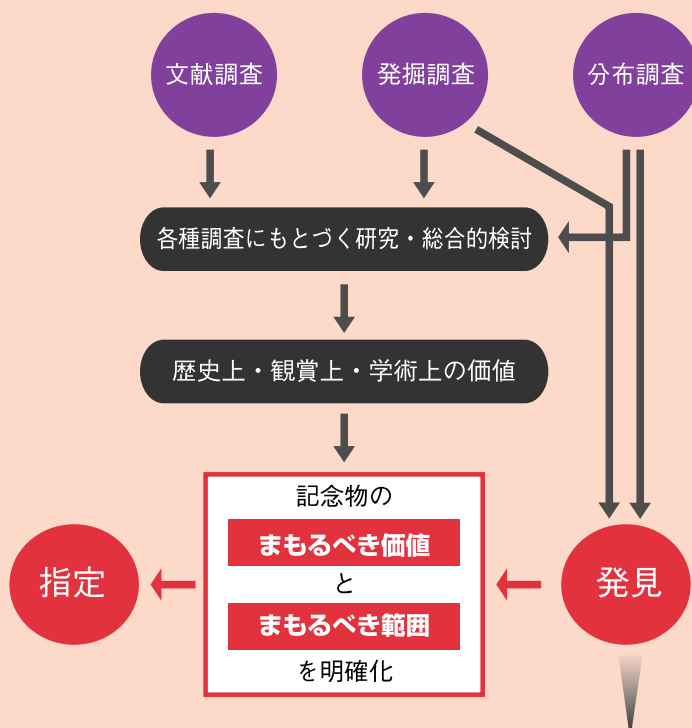
記念物の種類は多種類で広範囲にわたるため、それらの中から重要なものを選び、史跡名勝天然記念物に指定するには、さまざまな調査や研究が必要です。

●史跡——発掘調査で新たに発見された遺跡や、既に確認されている遺跡、社寺・城郭等で、現在に残されている遺跡の中から、重要なものを選ぶために総合的な調査や研究を行います。

●名勝——独特の意匠や技術の見られる庭園や庭園跡、優れた名勝地の中から、重要なものを選択するために、詳細な調査や研究を行います。

●天然記念物——保護対象がバラエティに富み、樹木一本から広大な地域に至るまで対象地の面

積の差も大きいことなどから、多様な対象に対してバランスのとれた価値評価が行えるような調査や研究を行います。



埋蔵文化財の調査は、毎年7～8千件行なわれている。その多くは開発のための緊急発掘で、ほとんどが消滅してしまう。



安土桃山時代土木技術の粋をつくした堤。  
史跡 宇治川太閤堤跡 [京都府宇治市]

# 保存

## 崩壊、消滅の危険から守る

### 史跡名勝

### 天然記念物の指定

史跡名勝天然記念物（以下、「史跡等」という。）の指定は、文部科学大臣が文化審議会に諮<sup>はか</sup>って行います。

指定は、対象となる土地等の所有者等の同意が得られていること、あるいは他の公益との調整が図られていることなどを原則として、地方公共団体との十分な連携のもとに進められます。

### 現状変更の 制限と公有化

史跡等の指定地において、現状を変更したり、保存に影響を及ぼす行為を行ったりする場合、文化庁長官の許可が必要となります。現状変更等の制限は、史跡等の保護にとって必要なものですが、指定地の所有者等にとっては財産権に関する損失を生じる場合があります。



明治24年10月28日発生の歴史上最大規模の直下型地震（濃尾地震）の震源となった断層。  
左上から右下へ連なる崖が地震の時にできた正断層。現在も保存管理がなされている。  
特別天然記念物 根尾谷断層【岐阜県本巣市】



エヒメヤメ群落の維持管理のため、草刈りを行う地域ボランティア。  
天然記念物 沼田西のエヒメヤメ自生南限地帯【広島県三原市】



そのため、国庫補助により、地方公共団体が土地等を買収することによって実質的な損失の補填<sup>ほてん</sup>を行い、史跡等の保護と財産権の尊重との調整を図っています。

また、固定資産税の減免など、税制上の優遇措置もとられています。

## 適切な 保存管理とは

史跡等を適切に保存するためには、原則として所有者や管理団体に指定された地方公共団体その他法人が、日常的な管理や復旧に努める必要があります。管理には、清掃、除草等をはじめ、防火・消防装置、標識・説明板・囲柵等の設置なども含みます。

また、史跡等の範囲内のどのような地域で、どのような行為を行うことが許可されるかについて、共通の認識を育むことも大切です。このため、指定地域が広く、民有地の多い史跡等を中心に、国庫補助により保存管理計画の策定を進めています。



広大な面積を有する城跡が保存管理されている。  
史跡 赤穂城跡〔兵庫県赤穂市〕



定期的な剪定などにより庭園の保存管理が行われてる。  
名勝 頼久寺庭園〔岡山县高梁市〕



古墳石室の保存展示施設。  
史跡 仙道古墳〔福岡県筑前町〕

# 整備・活用

## 文化財の価値を わかりやすく伝える

### 史跡等のさまざまな 整備・活用

文化財としての価値を将来に確実に伝え、現代社会において適正な活用に供するために、史跡等の整備・活用が行われています。

これまで、建物や城跡石垣の解体修理、古墳墳丘の修復といった遺跡に直接関わる整備のほか、便益施設などの設置も含めた整備事業が各地で実施されてきました。また、歴史的建造物を復元したり、史跡等に近接してガイダンス施設や体験学習施設を建設するなどして、より総合的な整備と活用をめざした事業も進みつつあります。

このような整備事業により、地域住民が史跡等の存在と意義を再確認し、積極的な活用がなされるようになった事例も少なくありません。さらに、史跡等の整備がまちづくりや地域らしさの創出に大きな役割を担い、という認識も高まっています。



老朽化していた崖上の六角堂と園池に架かる無際橋の修理が行われた。  
名勝 永保寺庭園 [岐阜県多治見市]



約9万個の葺石を手作業で並べて往時の姿が復元された生目5号墳。  
史跡 生目古墳群 [宮崎県宮崎市]



発掘調査の結果を基に築造当時の墳丘を推定、復元。  
特別史跡 高松塚古墳 [奈良県明日香村]





解説案内板等を整備した音の出る「泣き砂」の浜。  
天然記念物及び名勝 琴引浜〔京都府京丹後市〕



藤原宮にも瓦を供給した遺跡で、地下式穴窯の遺構を復元した。  
史跡 宗吉瓦窯跡〔香川県三豊市〕



復元された朱雀門で毎年開催される平城遷都祭。  
史跡 平城京朱雀大路跡〔奈良県奈良市〕



遺跡からの出土品を展示したガイダンス施設。  
史跡 馬高・三十稻場遺跡〔新潟県長岡市〕



覆屋で保護された石組住居などの遺構の露出展示。  
史跡 宇宿貝塚〔鹿児島県奄美市〕



市民参加による古墳時代の「王の儀式」の再現。  
史跡 保波田古墳群〔群馬県高崎市〕

# 整備・活用

## 地域の歴史をまもり 今に活かす

### 天然記念物の 保護と活用

天然記念物の動植物の中には、生息・生育の状況が変化し、自然のままでは良好な状態を保つことができないものがあります。その場合には、原因を明らかにした上で、積極的な保護の手をさしおける必要があります。生育環境の改善や樹勢の回復、飼育・繁殖等の事業を、国庫補助のもとに進めています。

また、生育状況の保全だけでなく、広く天然記念物の価値を認識してもらうため、ヨーロッパで生まれたエコミュージアムから発想を得て、「天然記念物整備活用事業」を実施し、現在では、「史跡等総合整備活用推進事業」により、多様な整備と積極的な活用を進めることができます。

### 埋蔵文化財の 保存と活用

埋蔵文化財の調査成果や出土品は、地域で保存・公開され、はじめで大きな意義があります。そのために各地で、埋蔵文化財等を活用した体験学習会等の開催、地域の埋蔵文化財



展示室の様子。  
(財)群馬県埋蔵文化財発掘調査事業団【群馬県】



経年劣化により視認性が悪くなった玄武岩の柱状節理の整備検討委員会の現地調査。  
天然記念物 玄武洞【兵庫県豊岡市】



絶滅が危惧されている淡水魚。保護池の設置等により増殖が図られている。  
天然記念物 イタセンバラ【富山県氷見市】



樹勢回復事業で枝腐朽部の処理・着生植物等の除去のため足場を設置。  
天然記念物 塚崎のクス【鹿児島県肝付町】



と、その保護の重要性を広く発信し周知するための広報・活用事業の拠点となる埋蔵文化財センター等の施設の設備整備などを国庫補助を受けて行っています。こうした事業を通じて、どの地域でも埋蔵文化財に親しめるような環境作りを進めています。

## 「保存のための技術」を伝える

### ●伝統的な技術の伝承

歴史的建造物の復元を通じて、伝統的な木造建築の修理技術など、文化財を後世に伝えるための技術の伝承に貢献しています。

### ●新しい保存技術の開発

構造や遺物の保存には、伝統技術だけでなく新しい技術も積極的に応用されています。石材や木材の風化抑制や露出した遺構面を保存する技術などで、現在、それらの研究開発と技術者の養成が進められています。



名勝庭園では、定期的な樹木の剪定など、手の込んだ維持管理作業が欠かせない。  
名勝 無鄰庵庭園 [京都府京都市]



壁画の修復取外し作業。  
特別史跡 キトラ古墳 [奈良県明日香村]



縄文時代の衣装体験の様子。  
(財)山形県埋蔵文化財センター [山形県]



城郭の石垣修理では、石工により伝統的な技術が不可欠である。  
史跡 松山城跡 [愛媛県松山市]



人手によって土を固めながら土塁を築く古代山城の復元工事。  
史跡 鬼城山 [岡山県総社市]

# 登録記念物

平成八年の文化財保護法の改正により、指定制度を補完するものとして、届出制と指導・助言・勧告を基本とする緩やかな保護措置を講じる登録制度が導入されました。登録制度は有形文化財のうち建造物について先行導入されましたが、今日、地域開発の進展や生活様式の急激な変化に伴い残存することが困難な状況にあり、保存及び活用のための措置が特に必要とされる近代の文化財が多数存在しています。

これらは文化財として一定の価値は認められるものの評価が定着しておらず、直ちに既存の指定制度による指定を行うことは困難であるが、放置しておくこと消滅等の可能性が高いことから、平成十七年の文化財保護法の改正により、記念物にも登録制度を拡充しました。

記念物の登録については、「文部科学大臣は、史跡名勝天然記念物（第一百十条第一項に規定する仮指定を都道府県の教育委員会が行ったものを含む。）以外の記念物（第百八十二条第二項に規定する指定を地方公共団体が行っているものを除く。）のうち、その文化財としての価値にかんがみ保存及び活用のための措置が特に必要とされるものを文化財登録原簿に登録することができる。」（文化財保護法第百三十二条）と定めています。

この文化財登録原簿に登録された記念物を「登録記念物」といいます。



名勝地関係 四十島（ターナー島）【愛媛県松山市】



遺跡関係、名勝地関係 牧野記念庭園（牧野富太郎宅跡）【東京都練馬区】





名勝地関係 鶴舞公園〔愛知県名古屋市〕



名勝地関係 沈墮の滝〔大分県豊後大野市〕

## 登録記念物登録基準

（平成十七年三月二十八日

文部科学省告示第四十六号）

### 遺跡関係

政治、経済、文化、社会に関する遺跡その他の遺跡（史跡及び文化財保護法第百八十二条第二項に規定する指定を地方公共団体が行っているものを除く。）のうち、原則として近代までのものであり、かつ、次の各号のいずれかに該当するもの

- 一 我が国の歴史を理解する上で重要なもの
- 二 地域の歴史の特徴を表しているもの
- 三 歴史上の人物等に関するもの

### 名勝地関係

公園、庭園その他の名勝地（名勝及び文化財保護法第百八十二条第二項に規定する指定を地方公共団体が行っているものを除く。）のうち、原則として人文的なものにあつては造成後五十年を経過したもの又は自然的なものにあつては広く知られたものであり、かつ、次の各号のいずれかに該当するもの

- 一 造園文化の発展に寄与しているもの
- 二 時代を特徴づける造形をよく遺しているもの
- 三 再現することが容易でないもの

### 動物、植物及び地質鉱物関係

動物、植物及び地質鉱物（天然記念物及び文化財保護法第百八十二条第二項に規定する指定を地方公共団体が行っているものを除く。）のうち、国土の成り立ち、自然の特徴又は人と自然の関わりを知る上で重要なものであり、かつ、次の各号のいずれかに該当するもの

- 一 我が国において作り出された飼養動物及び飼育地
- 二 我が国において作り出された栽培植物及び生育地
- 三 動物、植物並びに岩石、鉱物及び化石の標本
- 四 前三号に掲げるものの以外の地域独特の自然物又は自然現象



動物、植物及び地質鉱物関係 禅寺丸柿〔神奈川県川崎市〕



名勝地関係 大濠公園〔福岡県福岡市〕

# 記念物保護の新たな試み

## 土地に埋もれた文化財

埋蔵文化財は、その存在や内容が知られていないものがまだまだ多く、その把握と周知に努める必要があります。分布調査や試掘・確認調査を実施し、遺跡地図等を充実させて、開発事業との調整に備えることが重要な課題です。これらの実務は基本的に都道府県・市町村が担当していますが、文化庁ではそれを全国的な観点から助言・支援し、重要な遺跡については史跡指定を図ります。また、保護体制の整備充実、埋蔵文化財の取扱いや発掘調査の積算、発掘調査の標準、そして発掘調査成果の活用といった諸課題については、「調査研究委員会」の報告を踏まえ、改善方策を講じています。

また、現在全国で年間九千件の発掘調査が行われ、その成果が新聞、テレビなどで話題になることも少なくありませんが、残念ながらそれらに触れる機会は大変限られています。そこで、埋蔵文化財に親しみ、その保護に対する理解と協力が広く得られるよう、各地の発掘調査から、注目される遺跡の出土品を一堂に集めて巡回展示する「発掘された日本列島」展を開催しています。



「発掘された日本列島」展風景

## 埋蔵文化財の将来

## 史跡分野のトライアル



近代の佐渡鉱山に残る巨大な濃縮器  
史跡 佐渡金山遺跡【新潟県佐渡市】

## 新たな歴史の視点

### ●歴史の道百選

人や物の交流の舞台となった道や河川等の「歴史の道」を歩き、周辺の文化財に親しむ「歩き・み・ふれる歴史の道事業」が、毎年、文化庁の主唱のもとに全国各地で行われています。

また、従来の調査・整備事業の実績を踏まえて、より一層「歴史の道」への関心と理解を深めることを目的に、「歴史の道百選」の第一次選定も行いました。あわせて「歴史の道」をネットワークの軸として、沿線の交通関連遺跡と一体的に整備活用を進めています。

### ●近代遺跡の指定・保護

平成六年度から、近代遺跡を広く指定・保護の対象を含めるために検討を行い、第二次世界大戦終結頃までの遺跡を史跡として指定・保護することとしました。平成十二年には、三井三池炭鉱跡（福岡県・熊本県）、平成十七年には旧富岡製糸場（群馬県）、平成十八年には播州葡萄酒跡（兵庫県）が史跡に指定されました。現在も引き続き、近代遺跡の調査と評価を実施しており、保存に向けての作業を行っています。



## 世界遺産と国際協力

### 世界遺産の登録・推薦の推進

「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」（世界遺産条約）は、顕著な普遍的価値を有する文化遺産・自然遺産を、人類全体のために世界の遺産として損傷・破壊などの脅威から保護し保存することを目的として、昭和四十七年のユネスコ総会において採択されました。我が国は平成四年に同条約を締結し、二十二年二月現在で締約国は百八十六か国に上ります。

日本を代表する固有の資産の中から顕著な普遍的価値を有するものを世界遺産一覧表に推薦・登録していくことは、日本の文化を世界に向けて発信するとともに、我が国の文化を

改めて我々が認識し、歴史と文化を尊ぶ心を培うことになりま  
す。また、世界遺産登録を一つのきっかけに、我が国の協力し  
合い、我が国の優れた文化遺産を後世に  
伝えることができる  
ことが大切であると  
考えています。



姫路城〔兵庫県姫路市〕

#### 我が国の世界遺産一覧表記載物件

物件名	記載年	遺産の区分
①法隆寺地域の仏教建造物	平成5年	文化遺産
②姫路城	平成5年	文化遺産
③屋久島	平成5年	自然遺産
④白神山地	平成5年	自然遺産
⑤古都京都の文化財（京都市、宇治市、大津市）	平成6年	文化遺産
⑥白川郷・五箇山の合掌造り集落	平成7年	文化遺産
⑦原爆ドーム	平成8年	文化遺産
⑧厳島神社	平成8年	文化遺産
⑨古都奈良の文化財	平成10年	文化遺産
⑩日光の社寺	平成11年	文化遺産
⑪琉球王国のグスク及び関連遺産群	平成12年	文化遺産
⑫紀伊山地の霊場と参詣道	平成16年	文化遺産
⑬知床	平成17年	自然遺産
⑭石見銀山遺跡とその文化的景観	平成19年	文化遺産

## 名勝・天然記念物

### 自然と文化の共生

わが国の記念物保護の大きな特徴は、「名勝」や「天然記念物」などの自然物や自然地域を含み、自然との共生のもとに育まれた日本文化を総合的に保護するしくみとなっていることです。このような、わが国が世界に誇るべきしくみを確実に受け継ぐとともに、より豊かなものへと充実させていかなくはなりません。

名勝の分野では、日本海に臨む「白米の千枚田」（石川県）を指定したのをはじめ、人間の生活や生業と自然の営みの共同作品として日本各地にある顕著な名勝地を広く保護する取組を進めています。また、天然記念物の分野でも従来の保護のあり方を検討し、より望ましい保護体系や手法を創りだそうとしています。こうした新たな試みは記念物の内容をさらに豊かに充実させていくこととなるでしょう。

## 史跡等の整備

### 未来に生きる記念物

史跡等の整備事業を地域の創意を生かして弾力的に進めるためには、まず第一に史跡整備に関するノウハウを、地方公共団体が共有している必要があります。第二に、地元の人たちや行政だけでなく、研究者や設計・計画の専門技術者、市

民団体、企業など、各機関との有機的な連携が不可欠です。  
このため、文化庁では整備事業を円滑に進めるうえで必要となる理念や、計画・手法・技術などの在り方についてまとめた「史跡等整備のてびき―保存と活用のために―」を刊行しました。



田植え体験により活用を図っている棚田。  
名勝 姨捨（田毎の月）〔長野県千曲市〕

# 重要文化的景観

## 文化的景観の定義

文化的景観とは、「地域における人々の生活又は生業及び当該地域の風土により形成された景観地で我が国民の生活又は生業の理解のため欠くことのできないもの」（文化財保護法第二十一条第五号）です。

これは、地域の住民が日常生活や日々の生業において、地域独特の気候や土地の状態を利用して作り出されてきた景観地のうち、我が国民がどのような生活又は生業を営んできたのかということを理解するために不可欠なものを指します。

また「文部科学大臣は、都道府県又は市町村の申出に基づき、当該都道府県又は市町村が定める景観法（平成十六年法律第百十号）第八条第二項第一号に規定する景観計画区域又は同法第六十一条第一項に規定する景観地区内にある文化的景観であつて、文部科学省令で定める基準に照らして当該都道府県又は市町村がその保存のために必要な措置を講じているものうち特に重要なものを重要文化的景観として選定することができる」（文化財保護法第百三十四条）と定められています。



集落と集落とを繋ぐ沈下橋 [高知県四万十町]



平等院表参道の茶店舗街 [京都府宇治市]

## 重要文化的景観保護制度

### 都道府県・市町村

#### 景観法

景観計画区域、景観地区、準景観地区の決定（全部又は一部に文化的景観を含む）

景観計画、景観地区に関する都市計画、景観農業振興地域整備計画等の策定

文化的景観に関する保存調査  
（※文化的景観の構成要素や範囲の調査）

経費補助

文化庁

景観法その他の法律に基づき文化的景観の保存のために必要な規制を定める条例の制定

#### 文化的景観保存計画の策定

- 文化的景観の位置及び範囲
- 文化的景観の保存に関する基本方針
- 文化的景観の保存に配慮した土地利用に関する事項
- 文化的景観の整備に関する事項
- 文化的景観を保存するために必要な体制に関する事項等

経費補助

（※計画策定その他、住民の合意形成のための普及・啓発に係わる経費も対象となる。）

重要文化的景観の申出に関する所有者等の同意

#### 文化財保護法

重要文化的景観の選定の申出

文化審議会  
（諮問、答申）



## 重要文化的景観選定基準

一 地域における人々の生活又は生業及び当該地域の風土により形成された次に掲げる景観地のうち我が国民の基盤的な生活又は生業の特色を示すもので典型的なもの又は独特のもの

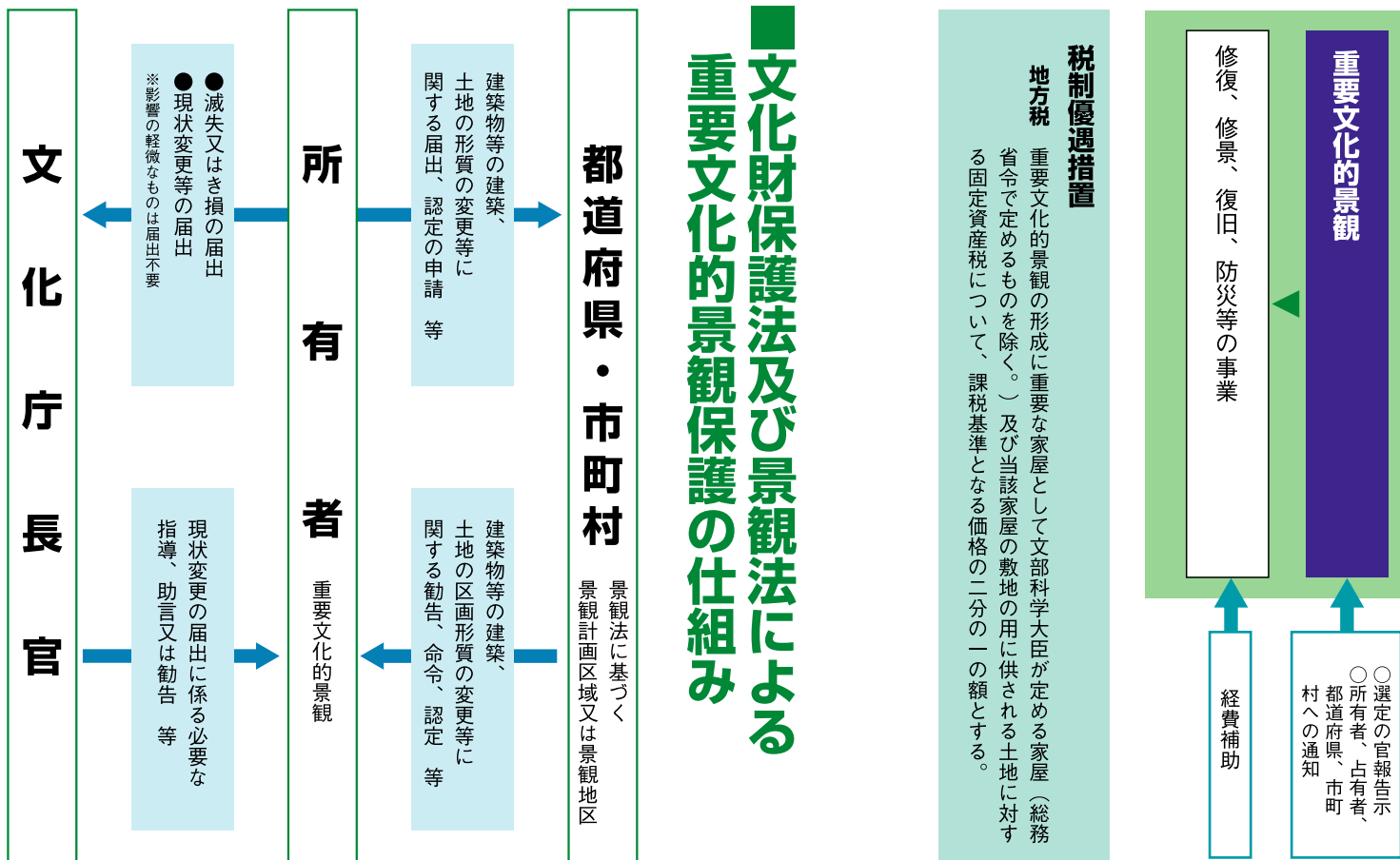
- (一) 水田・畑地などの農耕に関する景観地
- (二) 茅野・牧野などの採草・放牧に関する景観地
- (三) 用材林・防災林などの森林の利用に関する景観地
- (四) 養殖いかだ・海苔ひびなどの漁ろうに関する景観地
- (五) ため池・水路・港などの水の利用に関する景観地
- (六) 鉱山・採石場・工場群などの採掘・製造に関する景観地
- (七) 道・広場などの流通・往来に関する景観地
- (八) 垣根・屋敷林などの居住に関する景観地

二 前項各号に掲げるものが複合した景観地のうち我が国民の基盤的な生活又は生業の特色を示すもので典型的なもの又は独特のもの

## 文化的景観保護の取組

平成二十二年二月現在、全国で十九件の重要文化的景観が選定されています。その中には、「通潤用水と白糸台地の棚田景観」（熊本県山都町）や「遠野 荒川高原牧場」（岩手県遠野市）のような農林水産業に関連するもの、「小鹿田焼の里」（大分県日田市）のような鉱工業に関連するもの、「宇治の文化的景観」（京都府宇治市）のような都市に関連するもの、「四万十川流域の文化的景観」に関連する五つの文化的景観（高知県四万十市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町）のような広域に展開するものなど、様々な文化的景観があります。

今後も次々と申出が行われることによって、様々な景観地が重要文化的景観に選定されることが見込まれます。

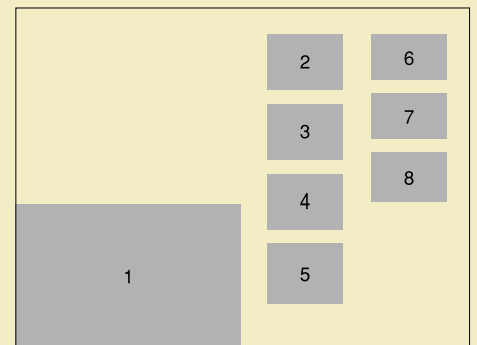




このパンフレットに関するご意見やご質問は、  
文化庁文化財部記念物課までお願いします。

## 文化庁文化財部記念物課

〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2  
TEL 03-5253-4111 (文部科学省代表)  
<http://www.bunka.go.jp> 平成22年3月作成



- 1 復旧整備された琉球王家の池泉回遊式庭園。  
特別名勝 識名園〔沖縄県那覇市〕
- 2 墳丘と葺石を復元整備した上円下方墳。  
史跡 武蔵府中熊野神社古墳〔東京都府中市〕
- 3 面積及び構成種類とも我が国最大規模を有するマングローブ林。  
天然記念物 仲間川天然保護区域〔沖縄県竹富町〕
- 4 日本近代を代表する炭坑跡。  
史跡 三井三池炭鉱跡（万田坑跡）〔熊本県荒尾市〕
- 5 近世初期を代表する寺院庭園。  
特別史跡及び特別名勝 醍醐寺三宝院庭園  
〔京都府京都市〕
- 6 人工繁殖により生まれた稚魚とその親。絶滅が危惧されている淡水魚。  
天然記念物 ネコギギ〔三重県いなべ市〕
- 7 海に臨み、たくさんの小さな棚田が織りなす美しい風景。  
名勝 白米の千枚田〔石川県輪島市〕
- 8 修復された荘厳な雲間気の王陵。  
史跡 浦添城跡〔沖縄県浦添市〕